

# 来日せる外国の天文学者たち



▲ 堂平観測所を見る T. ダンハム博士、氏は米濠共同事業の“Project Canopus”をタスマニアにて推進しておられる（写真右側）



◀ シドニー電波物理研究所所長ボウエン氏、氏は英濠共同の150吋望遠鏡の建設に関する用件で来日、東京天文台に立ち寄られた（菊池俊吉氏撮影）

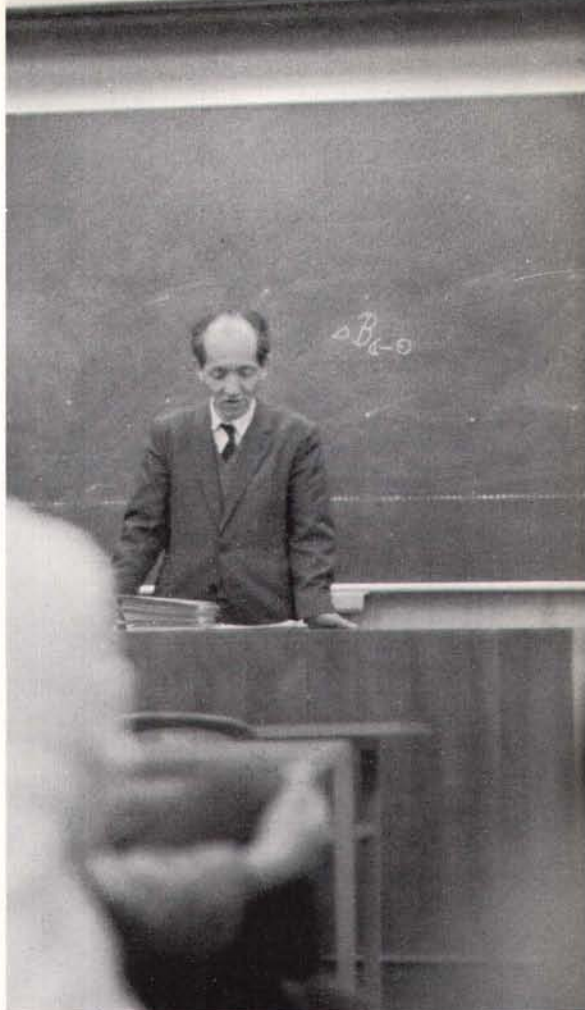
▼ ボウエン氏をかこんでの談話会  
（中央壁より左から2人目）（菊池俊吉氏撮影）



## 退官された方々

1970年3月をもって東京天文台の3教授が定年退官されました。3月13日天文台の講義室にて退官記念談話会が催された。

東京天文台 広瀬秀雄教授 ▶

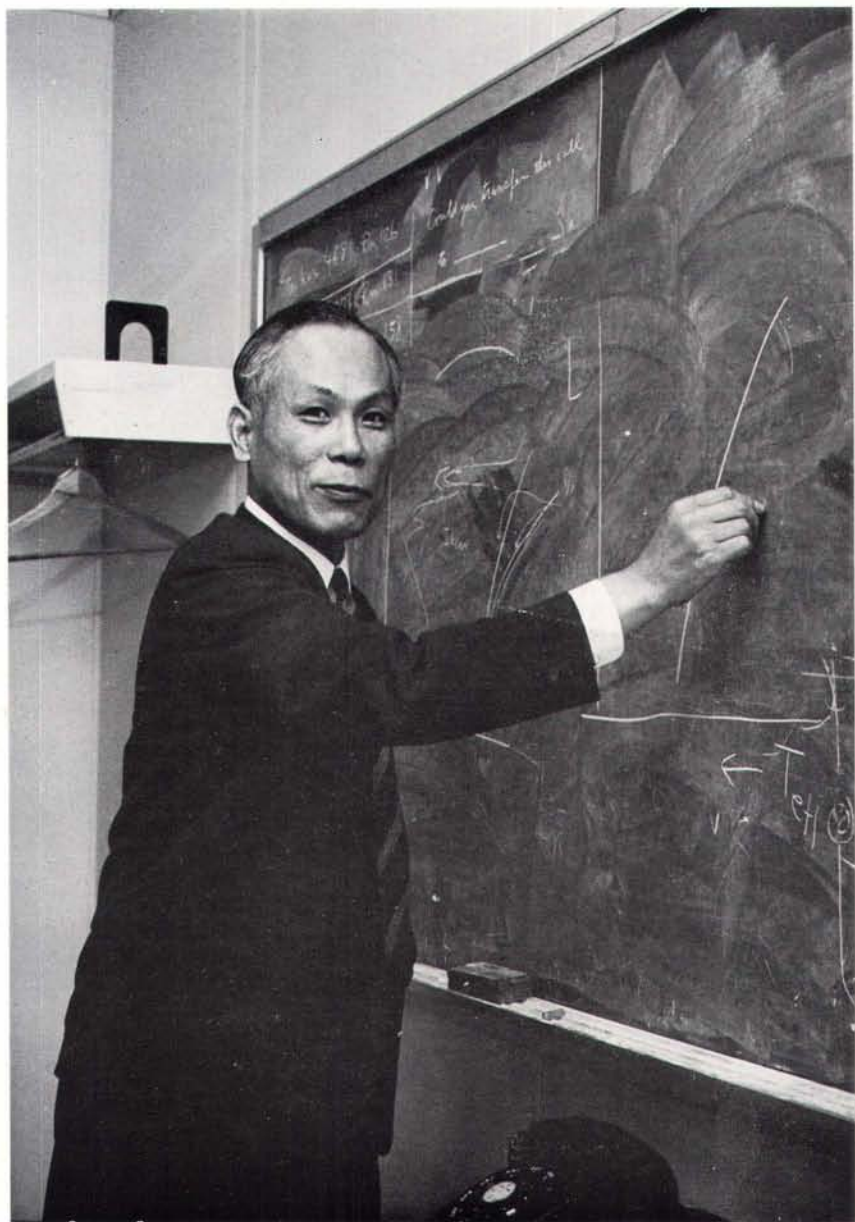


▼ 東京天文台 長沢進午教授



▼ 東京天文台 虎尾正久教授





1970年度のエディントンメダルを受けられた京大の林忠四郎教授。この賞は1955年以來、主に理論天文学における分野で顕著な仕事をした人に授賞される。本文記事参照のこと。

(1968年 NASA にて撮影)